

JFA 第6回全日本U-18フットサル選手権大会 関東大会 実施要項

- 1 名称 JFA 第6回全日本U-18フットサル選手権大会 関東大会
- 2 主催 一般社団法人関東サッカー協会
- 3 主管 一般社団法人関東サッカー協会フットサル委員会
一般社団法人神奈川県サッカー協会フットサル部会
- 4 協賛 株式会社 モルテン
- 5 協力 神奈川県フットサル連盟 茅ヶ崎市サッカー協会
- 6 日程 〈開催日〉 2019年6月23日(日)・6月29日(土)
〈会場〉 小田原アリーナ・茅ヶ崎市総合体育館
- 7 参加資格
 - (1) フットサルチームの場合
 - ① 公益財団法人日本サッカー協会(以下、「日本協会」とする。)に「フットサル2種」または「フットサル3種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。日本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
 - ② 前項の加盟登録チームに所属する2001年4月2日以降、2007年4月1日以前に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
 - ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
 - (2) サッカーチームの場合
 - ① 日本協会に「2種」、「3種」または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること(準加盟登録チームを含む)。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。日本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、適用対象となる選手の年齢は「3種」年代のみとし、「2種」年代およびそれ以上の選手は適用対象外とする。」
 - ② 前項の加盟登録チームに所属する2001年4月2日以降、2007年4月1日以前に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
 - ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
 - ④ 高体連加盟チームに関しては、高体連主催大会の規定に準ずる。
 - (3) 都道府県大会、地域大会を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。
 - (4) 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。(都道府県大会を含む)
 - (5) 選手登録人数は、6名以上 20名までとし、役員は1名以上(監督)6名までとする。
 - (6) 参加チームは傷害保険(スポーツ安全保険等)に加入していること。
 - (7) 引率者は当該チームを指導掌握し、責任を負うことのできる20歳以上の者であること。
- 8 参加チームとその数
参加チームは、次の各号により選出された12チームとする。
 - (1) 1都7県サッカー協会から各1チーム
 - (2) 開催地サッカー協会から1チーム(神奈川県)
 - (3) 前回大会優勝チーム所属サッカー協会から1チーム(東京都)
 - (4) 前回大会予選参加チーム数上位2都県から各1チーム(各都県大会の参加チーム数が多い順に、1都県1チームで配分)2チーム(東京都・千葉県)
東京都(28)…1、千葉県(16)…1、神奈川県(15)…次点※ 不測の事態により、都県代表チームが決められた日までにチームを選出できなかった場合は、前回大会予選参加チーム数が多い順に、その欠場枠を埋めることとする。(神奈川県)

9 大会形式

- (1) 1次ラウンド:12チームを3チームずつ4グループに分けてリーグ戦を行い、各グループ1位の4チームが決勝ラウンドに進出する。
順位は、グループ内の勝点合計の多いチームを上位とする。勝点は、勝ち3、引分け1、負け0とする。ただし、勝ち点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。

- ① 当該チーム間の対戦成績
 - ② 当該チーム間の得失点差
 - ③ 当該チーム間の総得点数
 - ④ グループ内の総得失点差
 - ⑤ グループ内の総得点数
 - ⑥ 下記に基づく警告、退場のポイントがより少ないチーム
- | | |
|----------------|-------|
| ア) 警告1回 | 1ポイント |
| イ) 警告2回による退場1回 | 3ポイント |
| ウ) 退場1回 | 3ポイント |
| エ) 警告1回に続く退場1回 | 4ポイント |

⑦ 抽選

※「当該チーム」とは、グループ内で勝点合計が並んだチームのことである。

- (2) 決勝ラウンド:4チームによるノックアウト方式で行う。なお、準決勝敗者同士による3位決定戦を行う。

10 競技規則

大会実施年度の「フットサル競技規則」による。

11 競技規定

以下の項目については、本大会で規定する。

- (1) ピッチ
原則として、38～40m×20mとする。
- (2) ボール
試合球:モルテン製 ヴァンタツジオ4000フットサル(F9V4001) 4号ボール
- (3) 競技者の数
競技者の数:5名
交代要員の数:9名以内
ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数:2名以内
- (4) チーム役員の数
3名以内
- (5) 競技者の用具
 - ① ユニフォーム:
 - ア) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること
 - イ) チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
 - ウ) フィールドプレーヤーとして登録された選手がゴールキーパーに変わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩及び同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
 - エ) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判断が容易なサイズのものでなければならない。
 - オ) 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
 - (カ) ユニフォームへの広告表示については、日本協会の承認を受けている場合のみこれを認める。但し、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は、当該チームにて負担することとする。
 - (キ) ゴールキーパーがトラウザー(スウェット)を着用する場合は、ゴールキーパーユニフォームの正・副のショーツと同色のものとし、パンツに選手番号がある場合は、必ずトラウザーにも、選手番号を付けることとする。タイツの使用は認めない。
 - (ク) 張り番については、ユニフォーム色の生地に、番号を付け(同じ書体)4辺を縫い付けること。
 - (ケ) その他、ユニフォームに関する事項については、日本協会のユニフォーム規定に則る。
 - ② 靴:キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が飴色、白色もしくは無色透明のフットサルシューズまたは体育館用シューズタイプのもの。(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。)
 - ③ ビブス:交代要員は、競技者と異なる色(2色)のビブスを用意し、着用しなければならない。

- (6) 試合時間
30分間(前半各15分間)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは5分間(前半終了から後半開始まで)とする。
- (7) 試合の勝者を決定する方法(試合時間内で勝敗が決しない場合)
 - ① 1次ラウンド:引き分けとする。
 - ② 決勝ラウンド:PK方式により勝敗を決定する。PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。
- (8) 一方のチームの責に帰すべき事由により、試合開催不能又は中止となった場合(不戦敗等) 帰責事由のあるチームは 0 対 3 で敗戦したとみなす。
- (9) 試合登録においてチーム役員及び選手を兼任する場合は、ベンチ入りの人数においてチーム役員・選手の中からチーム役員として試合登録ができ、ベンチに入ることが認められる。この際の服装はユニフォームではなく、選手と区別できる服装を着用しなければならない。
- (10) 競技開始前(審判によるエキップメントチェック)に不在な者は、ベンチ入りを認めない。(役員・コーチ等)も同様とする。

12 懲罰

- (1) 本大会の都県予選は、懲罰規定上の同一競技会とみなし、予選終了時点での未消化の出場停止処分は、本大会の試合にて順次消化する。但し、警告の累積によるものを除く。
- (2) 本大会期間中に警告を2回受けた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
- (3) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については日本協会「懲罰規定」に則り、その処置を関東協会フットサル規律フェアプレー委員長が決定する。
- (4) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式戦にて消化する。
全国大会進出となる場合には、全国大会にて消化する。但し、警告の累積によるものを除く。

13 組合せ

- (1) 本大会の組合わせは、一般社団法人関東サッカー協会(以下、「関東協会」とする。)フットサル委員会において抽選により決定する。

14 参加申込

- (1) 1チームあたり26名(選手20名役員6名)を上限とし、選手は本大会の予選となる都県大会に登録していること。但し、3名を上限に本大会の予選となる都道府県大会に出場していない選手を記載できる。その場合第7条に定める参加資格を満たしていなければならない。
- (2) JFA WEB登録システム(KICKOFF システム)の大会エントリーを完了させること。
- (3) WEB入力期間
2019年 6月3日(月)～ 6月6日(木)まで
- (4) チーム名は短縮語(FCやSCなど)を除き、日本語表記でなければならない。
- (5) 前項申し込み締め切り日以降の、参加申込内容変更は認めない。
- (6) 1.「プライバシーポリシー同意書」、2.都県予選で登録した「フットサル大会登録票写し」、
3.「振込確認書」を下記宛に、2019年6月6日締切までに、送付すること。
※但し、選手変更がある場合には 4.「選手変更届写し」を上記に加えて送付すること。

15 参加費

1チームあたり 45,000円 とする。

16 代表者会議

期日:2019年6月23日(日)9時15分～

会場:小田原アリーナ 1階・大会議室

※参加チームの代表者1名、選手1名は、代表者会議に出席しなければならない。

※代表者会議に欠席した場合は失格とする。但し、その可否については主催者が決定する。

17 選手証

各チームは、日本協会WEB登録システム「KICKOFF」の大会参加申込みから出力した【登録選手一覧】(背番号順にソートし、写真が貼ってあるもので、前日又は当日印刷)を、マッチコーディネーションミーティングおよび試合会場に持参すること。

※ オンラインタブレット端末の画面に表示したもので示すことも可能とする。

※ 登録が確認できない場合は、ベンチ入りできない。

18 表彰

優勝・準優勝・第3位のチームには、賞状を授与する。

19 全国大会出場権

(1) 全国大会への出場枠は「3」とする。

(2) 本大会の第1位・第2位・第3位チームは全国大会に出場する義務と権利を有する。

〈開催日〉

2019年8月1日(木)～4日(日)

〈開催地〉

静岡県 / 浜松アリーナ

20 その他

(1) 大会要項違反、その他不都合な行為があった場合は、本大会規律委員会に諮り、その選手またはチームの処分を、関東協会フットサル規律フェアプレー委員長が決定する。

(2) 各試合の60分前に両チームの代表者、審判員とのマッチコーディネーションミーティングを行なう。遅刻についての判定は、1項により決定する。

(3) 傷病手当については、救急車の手配は行なうが、その後については、チームの責任において処置をすること。

(4) 本大会の試合に関するテレビ・動画・写真の権利は全て関東協会フットサル委員会に帰属する。また、肖像権等の使用は、前記フットサル委員会の承認を必要とする。

(5) 本大会参加に掛かるチーム経費は、それぞれのチームの責任において用意すること。

(6) その他については運営要項に定める。